

長崎っ子の心を見つめる教育週間



3年以上の子どもたちは、入市被爆された末永氏の話から証言者の吉田さんから聞きました。原爆を落とされた当時の長崎の話を真剣に聞いていました。



SNSのより良い利用の仕方について、SNS指導員の横山さんから、低・高学年に分かれて話を聞きました。スライドを見ながら楽しく学習できました。



3年生は国語科の「まいごのかぎ」の学習で、登場人物の気持ちの変化について、文章中のキーワードを手がかりに、意欲的に考えることができました。



4年生の子どもたちは、長崎市水道局の方に授業をしていただき、普段使っている水がどのようにつくられているのか熱心に学習することができました。



5年生は、いつもお世話になっている前田さんの指導のもと、5月から育ててきた稲の苗を丁寧に植えることができました。成長がとても楽しみです。



6年生は、道徳の授業で友達とどのように付き合っていけばいいのか意見を出し合いながら考え、友達の良さについて改めて気づくことができました。